



既存システムとサーバレスで 新たな販売経路を構築

～ 既存システムを活かした柔軟なシステムを構築 ～

2022 年11月本稼働



経緯

大同火災海上保険様では、これまで社内・代理店向け基幹システムをオンプレミスにて構築してきました。一方で、お客さま接点構築変革（DX）施策の取り組みとして一般ユーザ向けの保険商品 EC サイト新設も検討されており、新たなサービス展開を可能とする柔軟性の高いシステム基盤を模索されていました。

保険契約や決済に関する機能は、既に社内・代理店向けシステムに存在していたため、一般ユーザ向け EC サイトに不足している機能をアマゾン ウェブ サービス（AWS）のサーバレスアーキテクチャを活用し構築しました。

AWS サーバレスアーキテクチャを採用した理由

1. サーバ構築や運用管理コストを削減

「サーバレス」は、ユーザがサーバーを管理することなく、コードの実行、データの管理、アプリケーションの統合を行うことができる技術です。このサーバレスによりサーバ構築作業や CPU・ストレージ等リソース監視、OS・ミドルウェアのアップデート、セキュリティパッチ適用などの運用管理コストを削減できます。（裏面構成図のポイント①）

2. コストの最適化（従量課金）

サーバレスサービスである AWS Lambda は、ユーザによるアクセス等の発生時に起動され、処理が終われば終了します。料金は実行した時間に対する従量課金となっているため、実行時間が短い処理であればサーバを構築するよりもコストを抑えることができます。（裏面構成図のポイント②）

API による基幹システムとの連携

基幹システムに構築されていた保険契約や決済に関する機能を API 化し、基幹システム外から利用できるようにしました。これにより、EC サイトと基幹システムでシステム連携できるようになり、新たなサービス展開を可能にしました。（裏面構成図のポイント⑥）

クラウドネイティブなサービスを活用し、コスト最適化しませんか。
ぜひ一度リウコムへご相談ください！

大同火災海上保険様の構成（概要）

ポイント①

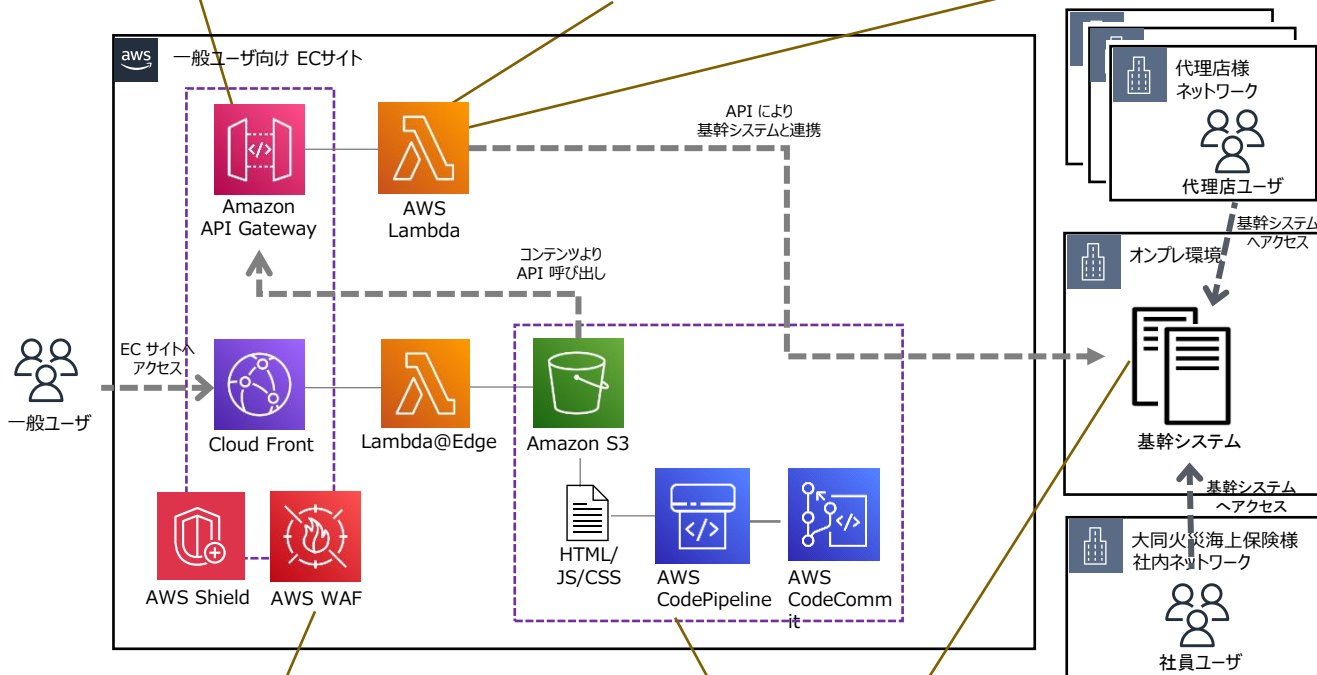
サーバレスアーキテクチャを活用することでサーバ構築や運用管理コストを削減しました

ポイント②

適切なサービスを選択することにより、コストを最適化しました

ポイント③

同時実行数に応じて実行環境が起動されるので、アクセス増加にも対応可能です。



ポイント④

AWS WAF などのセキュリティサービスを適用することで、セキュリティ面を強化しました

ポイント⑤

AWS CodePipeline を利用することで、リリース作業を自動化しました

ポイント⑥

基幹システムの機能をAPI化することで、新たなサービス展開を可能としました。

お客様の声

大同火災海上保険様から「当社で取り組んでいるお客様接点構築変革施策DXの取り組みとして、新たなサービス展開を可能とする柔軟なシステム基盤が構築できた」「運用コスト削減が行えた」との声が頂けました。

お客様のシステム構成を確認させていただき、AWS を活用した最適な構成をご提案させていただきます。

お問い合わせはこちら



〒900-0015

沖縄県那覇市久茂地1丁目7番地1号
琉球リース総合ビル 11階

☎ 098-869-5003

✉ aws_info@ryucom.co.jp

